

放課後等デイサービス

738-741

1

放課後等デイサービスの展開と課題について

●小澤 温

742-746

2

放課後活動で、子どもの人格を育てる

—新たな決意と勇気を持ち、実践・運動を進めよう

●村岡真治

748-753

3

放課後等デイサービスでの児童・生徒の成長・発達のための環境整備

●古賀政好

754-761

4

放課後等デイサービス・インクルにおける取り組み実践例

●後藤 進

762-767

5

放課後等デイサービス

—発達支援の思春期課題と取り組みの実際例

●廣岡輝恵



放課後等デイサービスは、障害のある児童生徒が、学校教育と協力しながら生活能力向上のための訓練等を継続的に受けることにより、障害児の自立促進や放課後等の居場所づくりを行う児童福祉法に基づく事業です。

2012年の同法等の改正により、未就学児には児童発達支援、就学児には本事業が障害の種類にかかわらずサービスが提供されるようになりました。5年余りが経過し、民間の参入も増え支援内容の適正化と質の向上が求められています。本特集では地域づくり、社会参加の視点からも本事業について考えてみたいと思います。

企画担当 ● 西脇恵子（日本歯科大学附属病院，言語聴覚士）